



訓中3年修学旅行  
函館で訓子府をPR

今年も観光大使  
がんばりました

町は、今年も訓子府中学校の3年生40人を「訓子府町ふるさと特別大使」「訓子府町ふるさとPR委員」として8月21日に任命しました。

訓中が毎年修学旅行で実施している地域学習「訓子府町PR体験」を後押しするものです。

今年は、大使に八織朱里さんが就き、全員で8月26日10時から1時間、函館駅構内で、手作りのパンフレットや特産物を配布したほか、くんねっぷ音頭の踊りを披露するなど、訓子府町を大いにPRしました。



子どもクッキング  
「小麦」をテーマに食育

J Aきたみらい青年部訓子府支部畑作専門部主催の「小麦」をテーマにした食育活動が8月1日に公民館などで行われました。

小学生17人が参加し、町内の小麦畑で秋まき小麦の収穫作業を間近で見学しました。2台の大型コンバインが小麦を刈り取る様子を真剣に見ていました。

公民館では調理実習が行われ、訓子府町産の小麦を使い、駒里の石川さんを講師に、パスタやピッツァ作りに挑戦。それぞれ上手に作り、最後にはおいしく食べていました。

町商工会が初の試み  
ストリートフェスタを開催

町商工会主催の「ストリートフェスタ」が8月3日にポケットパークを主会場に中心市街地で開催され、約700人が訪れました。

会場ではフリーマーケット、抽選会、日出バンドのライブなど多くの催しがあり、訪れた大勢の家族連れは、かき氷などを食べ夏の暑いひとときを存分に楽しんでいました。

また、地元青年団体のくんねっぷ倶楽部やファーマーズマーケット「夢ミール」が、フリーマーケットの運営や売店出店に協力していました。

ストリートフェスタは10月19日にも開催されます。



ウオッチング



訓子府町へようこそ



高知県の農業高校生が今年も8月20日来町しました。北見地方1市3町で毎年受け入れていますが、今年訓子府町には高知農業高校生と幡多農業高校生の男子3人、女子2人が訪れました。公民館で歓迎式が行われ、「北海道農業を肌で感じたい」と抱負を話していました。5人は、27日まで町内の酪農家、畑作農家で大規模農業などを実際に体験。5人ともに広い畑などに驚きながら、実習に励んでいま

高知県の農業高校生も来町 大規模農業を体験

姉妹町・津野町から交換留学生

訓子府町の姉妹町・高知県津野町から小学生4人の交換留学生が8月20日来町しました。来町したのは、葉山小6年の下元 怜くん、岡崎拓海くん、中央小6年の黒田あいさん、山田華恋さん（写真右側4人）と引率の津野町教育委員会の橋田佐智さん。山田さんが居小、ほかの3人は訓小に通学しました。

20日の歓迎式では、訓小、居小の校長から教科書が手渡され、ホームステイ先の町内4家族と対面。暑さの厳しい津野町から来た児童たちは「訓子府町は涼しいな」などと驚きながらも、勉強や遊びを通じて交流を深め、たくさんの友達をつくり、27日に離町しました。



小学生4人がホームステイし通学



豊年盆踊り



日出地域盆踊り

盆踊り 仮装などで行く夏惜しむ

日出地域盆踊りが8月14日に日ノ出地区ふれあいセンターで、豊年盆踊りが8月15日に仲町公共駐車場で、それぞれ行われました。太鼓の音が響き渡る中、子どもたちは浴衣姿で、大人は、手作りの衣装などで仮装盆踊りを披露し、地元や帰省している大勢の見物客は、訓子府の短い夏を満喫していました。

花を育て感謝の大切さ学ぶ 人権の花活動

釧路法務局北見支局の人権の花啓発活動が、7月28日に訓子府幼稚園で実施されました。

園児が協力しながら花の種子から育成することで、協力、感謝することの大切さを学ぶことが目的で、着ぐるみの「人KENまもるくん」も参加し、園児20人と花壇で記念撮影をしました。



ウオッチング

